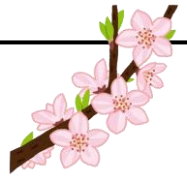




たからちゃん

高自治振興センターだより



令和4年3月4日発行 〒729-5811 庄原市高町821-4 TEL 72-0935

イノシシの被害を防ぐために 著：柳井 徳磨

第2回『そもそもイノシシとは』

イノシシの身体の特徴は？

イノシシは北海道と東北の一部を除いた、全国に生息する日本の代表的な野生動物の一つで、縄文時代から山の幸として重宝されてきました。雪が30cm以上積もり、70日以上根雪がある土地には生息できないとされていますが、近年の温暖化でイノシシの活動する範囲が中部や東北で広がっています。また、全国的な猟師さんの減少や過疎化で、里山に進出して餌を求めることが日常化して、同様に生息域が拡大しているシカと共に、農業被害の原因動物となっています。身体の特徴は、基本的にはイノシシから家畜化された豚と共通しており、骨格の形、内臓の形などもほぼ同様ですが、皮膚はやや厚く剛毛であり、牙は大きく鋭く、外敵と戦ったり、地面深く餌を掘り起こしたりするために不可欠な道具となっています。



(吉野ヶ里遺跡にて)

ダニに注意！ ダニや家畜の病気を媒介するイノシシ

最近では、イノシシとシカは農業被害に加えて、ダニを媒介する動物として注目されています。イノシシの体表には驚くほど多数のダニが寄生して血を吸っています。イノシシが休み場所としている藪や通り道に誤って踏み込んだ場合、無数のダニが足に這い上がってくる場合があります。これらのダニは、中国地方ではSFTS（重症熱性血小板減少症候群）というウイルス病や日本紅斑熱というリケッチア病などを媒介する可能性があり、とても危険です。ダニに噛まれて、高熱が出た場合、直ちに病院で診てもらう必要があります。

一方、家畜の病気を媒介する可能性がある点でもイノシシが警戒されています。2018年9月に岐阜市の養豚場で豚コレラというウイルス病が集団発生し、瞬く間に愛知県、長野県の養豚場に広がり、何万頭もの豚が殺処分されました。その当時在籍していた、岐阜大学からも教員が動員されて、豚の殺処分を行われていました。その原因は海外から持ち込まれた肉類から豚コレラウイルスが野生イノシシに感染し、感染イノシシの移動と共に、病気が周囲の各県に広がり、いまだに全国で拡大中です。ただ、豚コレラウイルスが広がった県では、イノシシの数が減った結果、農作物被害が減少したのではないかという声も聞きます。



次回：「イノシシの習性」に続く

高ふれあい給食のご案内

以下の通り“ふれあい給食”を実施しております。ご利用ください。

日時：毎月第2・4木曜日 11時15分ごろから順次配食

料金：1食300円

対象者：75歳以上でひとり暮らしの方

高齢世帯等、調理の難しい方

その他、民生委員児童委員・ひとり暮らし高齢者等巡回相談員が必要と認める方



問い合わせ：高地区社会福祉協議会 (☎72-0935)

また、令和3年度で給食ボランティアの空田勢津子さん、配食ボランティアの宍戸靖昭さん、谷川光行さんが退任されます。長い間ボランティアスタッフとして活動していただきありがとうございました。

3月の行事予定 (2月28日現在)

振興区主催行事

9日(水)	大人絵手紙 13:30
12日(土)	子ども絵手紙 9:30
16日(水)	高陶芸道場 13:30
19日(土)	子ども習字教室 10:00

他団体行事予定

22日(火)	ボランティア交流会 10:00
23日(水)	琴音会 13:00
26日(土)	筆文字 10:00
30日(水)	八谷・叶迫文化教育振興基金 13:30

高もみじの会	第2.4木曜日 11:00
グラウンドゴルフ	第2.4土曜日 9:00
ふれあい給食	第2.3.4木曜日 11:00

今月の申請がまだの団体はご連絡ください。

二月の俳句

枯れ草にかおを覗かず露の臺	沈丁花一枝香る朝餉かな	初鑑車寿の紅をうすくひく	ジヨイフル「お正月を詠もう」特選受賞	縁側の壺き家に住み西瓜食ぶ	第三回庄原文芸大賞大会 佳作受賞	白壁に波紋映して冬の池	第三回庄原文芸大賞大会 大賞受賞
楓	稔子	窓風	寿瞬子	紀子			

編集後記



(2月22日 撮影)

突然現れるケーブル列車の反対側をいつか山側から撮影したいと思っています。

〈ご芳志のお知らせ〉

ありがたく厚くお礼申し上げます
高地区社会福祉協議会

香典返し 高町 入瀬 昭夫様
(故人 入瀬八千代様)

見舞返し 高町 入瀬 昭夫様
高町 新山 政男様
高町 溝内 ミチ工様